

●**カンタケ菌床 1ブロック 540円(税込)**

ご希望の方は、5月末までにご注文ください。
10月中旬頃の入荷を予定しています。
数に限りがございますので、お早めにご注文をお願いします。
販売価格は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。



※ご注文はお電話にてお願いします。TEL (0776)74-2120

今年の安全標語

「慢心と 油断が招く 怪我の元」

林業まつり期間

4月20日 ~ 5月8日

*点検・修理は4/20から受付いたします。尚、お引渡しは後日になります。

♣各種林業機械
通常価格の5%引き



♣チェーンソー・刈払機 点検無料

- *刈払機は刃を外してお持ちください
- *一部お取り扱いできない機械(修理不可含む)も
ございますので、ご了承ください
- *部品代は有料です

♣チェーン目立て1本無料
2本目から1本500円



♣スズメバチ誘引剤配布
【お一人様1本まで】なくなり次第終了します



森の通信

さ かい



組合長のあいさつ

目次

- 第38回通常総代会
- 令和7年次貸借対照表・損益計算書(要旨)
- 令和8年次運営方針
- お知らせ

編集発行 坂井森林組合
〒919-0747 あわら市御簾尾15-6 Tel.(0776)74-2120
URL <http://www.sakai-sinrin.jp>

第38回 通常総代会

今回は、役員および総代改選の年となったため、新たな総代の方々も出席された中で、予定通り3月7日(土) 坂井市丸岡町八ヶ郷 坂井市丸岡総合福祉センター いきいきプラザ霞の郷において、第38回の通常総代会を開催いたしました。

また、書面議決においても多数の総代の方にご参画いただきました。

まず、木村代表理事組合長が挨拶で、コンテナ苗の初出荷を行い、地元の皆伐地に植栽することができました。また、間伐・皆伐においては、所有者の方に少しでも還元できるよう努力をしていきたいと述べ、令和7年次の決算はおおむね良好となったことを報告いたしました。

続けて、議長に長畝地区 坂井市丸岡町の牧野康哉様を指名し、令和7年次決算ならびに令和8年次の事業計画等、上程した6議案すべてが原案どおり可決、承認されました。



議長による議事進行



第38回 通常総代会提出議案

- 第1号議案 令和7年次 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記、及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 令和8年次 事業計画及び収支予定計画の承認について
- 第3号議案 理事及び監事の報酬の決定について
- 第4号議案 一組員への貸付額の最高限度の決定について
- 第5号議案 借入金最高限度額の決定について
- 第6号議案 余裕金預入先及び借入先の承認について

ごあいさつ

代表理事組合長 木村 甚一郎



日頃より坂井森林組合の運営につきまして、組合員の皆さまから温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。おかげさまで今年度も無事に新しい歩みを進めることができました。

昨年度は、国産材価格の低迷や林業を取り巻く環境の変化など、依然として厳しい状況が続きました。一方で、国においては花粉症対策として少花粉スギへの転換促進が進むなど、林業を取り巻く動きは大きく変化しています。当組合としても、「伐って・使って・植えて・育てる」という循環型林業の実現に向け、主伐・再造林をはじめとした取り組みを進めております。

昨年度はスギ苗の生産に着手し、初出荷を迎えることができました。地元皆伐地への植栽を行い、一歩前進した年となりました。しかしながら、苗づくりに欠かせない種子の確保が難しい状況にあります。

今後は種子生産にも力を入れ、少花粉スギ苗を安定的に供給し、地域の森林づくりに貢献していきたいと考えております。

また、早生樹やエリートツリーなどの研究にも取り組み、適地適木の推進を図ってまいります。

新年度におきましても、組合員の皆さまへより多く還元できるよう、経費削減や作業の効率化を進め、地域林業の発展に尽力してまいります。引き続き、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、組合員の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年度のごあいさつといたします。

令和7年 貸借対照表・損益計算書ならびに剰余金処分額

貸借対照表の要旨 (令和7年12月31日現在)				損益計算書の要旨 (令和7年1月1日から令和7年12月31日まで)	
資産の部		負債および純資産の部		科 目	金 額
科 目	金 額	科 目	金 額		
流動資産	745,980	流動負債	129,082	経常損益の部	
現預金	400,284	買掛金	3,488	事業総収益	865,798
受取手形	0	未払金	84,053	事業総費用	621,059
売掛金	4,076	未払消費税	4,548	一般管理費	214,165
未収金	242,360	未払法人税	13,000	事業利益	30,574
棚卸資産	31,027	預り金	21,799	事業外損益の部	
立替金	63,120	雑負債	2,194	事業外収益	11,829
雑資産	5,113	固定負債	81,666	事業外費用	6,905
固定資産	254,065	長期前受金	10,925	経常利益	35,498
有形固定資産	233,019	役員退任給与引当金	415	特別損益の部	
減価償却資産	840,072	退職給付引当金等	70,326	特別利益	32,212
土地	57,707	負債合計	210,748	特別損失	23,141
山林(所有林)	292			税引前当期純利益	44,569
減価償却累計額	-665,052	純資産の部		法人税等	13,000
無形固定資産	2,745	科 目	金 額	当期剰余金	31,569
電話加入権・敷金	473	出資金	65,545	前期繰越剰余金	12,915
ソフトウェア等	9,272	法定準備金	133,000	当期未処分剰余金	44,484
減価償却累計額	-7,000	資本準備金	4,267	剰余金処分額	
その他の資産	18,301	任意積立金	542,000	出資配当金	1,309
外部出資	17,991	当期未処分剰余金	44,485	機械更新積立金	20,000
転貸貸付金・預託金	310	純資産合計	789,297	任意積立金	0
資産合計	1,000,045	負債および純資産合計	1,000,045	次期繰越金	23,175

(脚注)

- 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示してあります。
- 出資配当金は年2%の割合です。

令和8年 事業方針

基本運営方針

森林・林業・木材産業によるグリーン成長と、2050年のカーボンニュートラルを見据えた豊かな社会経済の実現を目指します。

近年、気候変動に伴う豪雨災害等もあり、森林・林業の重要性が認識され、組合員の皆様の関心も高まっていると感じています。また、国民の4割以上が罹患しているといわれる花粉症への対応を進めることも重要となっております。

当組合では、昨年10月から、苗木生産事業(少花粉苗等)に取り組んでいますが、少花粉スギの種子が不足していることから、令和7年より採種園整備事業にも取り組んでまいります。

多様な森林づくりを進めるなど公益重視の管理経営を推進するとともに、花粉発生源対策としても重要な「伐って、植えて、育てる」循環利用を進めるため、造林の低コスト化・省力化・生産事業の効率化、クマ・シカ被害対策などの「新しい林業」を推進することとしており、地域の森林・林業の再生を実現してまいります。さらに、森林資源をいかしたエネルギーの供給体制の構築を進めてまいります。

本年も、地域林業の担い手であり経営者としての責任を認識し期待に応えられるよう役職員一丸となって全力で取り組んでまいります。今後とも組合員皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

損益計画 (令和8年1月1日から令和8年12月31日まで)	
科 目	金 額
経常損益の部	
事業損益の部	
事業総収益	840,974
事業総費用	587,484
一般管理費	235,327
事業利益	18,163
事業外損益の部	
事業外収益	4,402
事業外費用	4,900
経常利益	17,665
特別損益の部	
特別利益	8,500
特別損失	0
税引前当期純利益	26,165
法人税等	7,850
当期純利益	18,315